

第 47 回「医療放射線の安全利用」フォーラムの WEB 開催

主催 医療放射線防護連絡協議会

医師の働き方改革は令和 6 年 4 月から施行されており、日本医学放射線学会等の放射線医学関係学会と日本診療放射線技師会が共同で、円滑なタスク・シフト/シェアのためのガイドラインを作成しました。

今回は、施行後の医療現場で診療放射線業務拡大に伴う放射線安全について、実走後に見えて来た種々の問題点について整理し、安全な放射線診療を目指すため患者の放射線安全に基づいた、「患者の放射線安全に基づいたタスク・シフト/シェアの課題」をテーマに開催します。

また、医師の働き方改革のタスク・シフト/シェアに関するフォーラムはシリーズ的に開催しており、4回目です。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

○日 時：令和 8 年 2 月 14 日（土）：13:30～16:30

○場 所：ライブ・オンライン開催

WEB 視聴開催：視聴期間は令和 8 年 2 月 28 日(土)から 1 か月間

総合討論を整理して WEB 配信

プログラム

1. 開催の挨拶 菊地 透（医療放射線防護連絡協議会 会長）
2. 講演Ⅰ：「タスク・シフト/シェアの推進により見えてきた課題 *厚労科研の報告を踏まえて*」
日本診療放射線技師会 副会長 児玉 直樹
3. 講演Ⅱ：「タスク・シフト/シェアのアンケート結果 *診療放射線技師会*」
日本放射線診療技師会 理事 菊地 克彦
4. パネル討論 テーマ：患者の放射線安全に基づいたタスク・シフト/シェア
 - ① 透視検査や IVR の放射線管理における課題整理—放射線照射を中心に—
国立保健医療科学院 山口 一郎・茂呂田 孝一
 - ② 「透視検査における医師のタスクシフトを考える」～医療従事者が透視検査を不安なく行うために～
京都大学医学部附属病院 矢野 慎輔
 - ③ CT 検査室における患者完全の課題
京都医療科学大学 大野 和子
5. 総合討論と提言作成
座長 大野 和子（京都医療科学大学）

●申し込み方法

◆申込方法：HP に記載している以下の URL よりお申し込みください。

<https://forms.gle/ZensUYPgoz669tg88>

(FAX の方は確実にメールアドレスが読み取れるように記載をしてください。)

ライブ開催参加者の方は、参加費を令和8月2月7日(土)までにお支払いください。

(なお、受付受理の確認、請求書の確認等個別対応が必要な場合は下記アドレスまでご連絡下さい。WEB視聴の方は、参加費を令和8月2月21日(土)までにお支払いください。入金を確認できた方には資料送付と参加URLを連絡します。フォームを用いた申し込みが難しい場合はメールでお知らせください。)

◆参加費：2,500円

(要旨集・郵送代金・受講修了証・領収書発行を含む)

◆フォーラムに関する問合せ先：医療放射線防護連絡協議会 事務局

Email：jimusitu11@gmail.com

Fax：052-526-5101

Tel：052-526-5100